

開催プログラム

11月23日(日)			11月24日(月)	
	上海嘉会国際医院 会場A	上海嘉会国際医院 会場B		上海中医薬大学 標準化ビル 201室
8:00			8:00	
8:30			8:45	開会式
9:00			9:00	シンポジウム 1 「生薬/中医薬に関する日本と中国の違い～基原、理論、教育、研究等」
9:15			9:30	座長：李海英 「中薬学の学科建設と革新的発展に関する考察と実践」 〔原題：中药学学科建设与创新发展的思考与实践〕徐宏喜 「日本と中国間の生薬学／中薬学の違い」牧野利明
9:30	会頭講演 「上海の海派中医学」 座長：清水雅行 演者：藤田康介		10:00	シンポジウム 2 「中西医结合と日本漢方」 座長：藤田康介 「肝線維症/肝硬変の弁証と中西医结合治療の研究」〔原
10:00	教育講演 1 「上海の海派中医推拿について」 座長：藤田康介 演者：新開庸雅		10:30	題：肝纤维化/肝硬化的病证结合治疗研究〕劉平 「弁証概念標準化の試み」岩崎鋼 「『医心方』の養生観と現代的価値」〔原題：《医心方》 的养生观和现代价值〕蒋文軍
10:30	特別講演 1 「中薬による免疫恒常性に対する双方向調節に 関する基礎と臨床」〔原題：中药双向调控免疫系统 平衡稳态的基础与临床〕		11:10	シンポジウム 3 「古籍を通じての日中交流」 座長：任怡君 「簡帛医方の弁証施薬にみる古代経方の臨床弁証思考」 〔原題：从简帛医方的辨证施药谈古代经方的临床辨证思维〕張
11:00	座長：津田篤太郎 演者：程曉東		11:30	如青 「交流と相互理解、『傷寒論』の認識」〔原題：交流互 動, 认知伤寒〕張再良 「医書の善書を求めて」松岡尚則
11:30	休 憩	ランチョンセミナー 「日中伝統医薬発展シンポジウム」	12:00	休 憩 (教職員食堂にて昼食)
12:00			12:20	
12:30			13:00	
13:00		一般演題 座長：崔衣林 「機能性ディスペプシアに対する漢方薬治療の 後方視的検討：平胃散の有用性」笹松信吾 「日本語鍼灸専門書における陰陵泉（SP9）の主 治症表記の実態と課題」砂田翔太 「ティーツェ（Tietze）症候群の胸痛に鍼灸治 療が奏功した一症例」竹下有 「『京院秘伝洞房春意冊』と『房内府秘伝美女 良方』の春薬について」永塚憲治 「中医学のサポートによる流産率・低出生体重 児発生率への影響の検証」西野裕一 「上海の産後ケア」松本裕子 「日本漢方薬局における中医不妊相談の4例の 経験」問素云 「心因性緊張に対する甘草小麦大棗湯の臨床的 考察」吉富博樹 「足三陰経原穴における主治症記載の比較～日 中鍼灸専門書籍に基づく標準化への基礎的検討 ～」渡邊大祐 「順天堂大学東洋医学研究会における卒前教育 の現況と展望：全国東洋医学サークルネット ワーク構築とその検証」津村佳生	13:30	シンポジウム 4 「中医学と日本漢方の臨床」 座長：竹本喜典 「中国における中薬新薬審査の最新動向」〔原題：中国中 药新药审评最新进展〕元唯安 「中医薬による子宮内膜症治療の方法と効果」〔原題：中 医药治疗子宫内膜异位症的方法与效果〕張婷婷 「急性期・難治性病態への漢方・中医学の応用」加島雅之
13:30	シンポジウム 1 「エキス剤とAI」 座長：西田慎二 「エキス製剤のゴールドスタンダード」〔原題：中 药配方颗粒金标准〕蘇涛 「漢方AI 製薬企業の精密販売を実現するスマー ト成長エンジン」〔原題：汉方AI 打造药企精准销 售的智能增长引擎〕馬俊昂 「中国における日本向け漢方薬のエキス生産に ついて」三枝弘和		14:00	シンポジウム 5 「日中の様々な鍼灸流派」 座長：王財源 「海派中医 陸氏針灸の発展と国際的な普及」〔原題：海 派中医陆氏针灸发展与国际传播〕裴健 「YNSA Overview and Case Reports」神谷哲治 「北辰会方式による診察・診断と各種鍼術」藤本新風
14:00	招待講演 「糖尿病性腎症の治療に対する黄葵カプセルの有 効性・安全性について」 〔原題：黄葵胶囊治疗糖尿病肾脏疾病有效、安全〕 座長：藤田康介 演者：孫偉		14:40	
14:30	教育講演 2 「海派・奚氏脈管病学の伝承・革新と発展」 〔原題：海派奚氏脉管病的传承、创新与发展〕 座長：関隆志 演者：趙誠		15:00	
15:00			15:30	
15:30			16:00	閉会式
16:00			16:30	エクスカーショ ン 上海中医薬大学 施設見学
16:30	鍼灸講演 座長：神谷哲治 「眼窩内針術とその眼疾患への応用」〔原題：眶 内针刺术及其在眼病中的应用〕胡迫成 「海派鍼灸の名医・李鼎先生の鍼灸の特色～踏 雪河畔六十年、“明堂”今生の縁は尽き難し ～」〔原題：海派针灸名医李鼎先生的针灸特色～踏 雪河滨六十年“明堂”难了此生缘～〕陳瑞莹	シンポジウム 2 「中国で学ぶ中医学、留学生の体験を聞く」 座長：岸奈治郎 「電針による認知機能障害への介入研究とうつ 病研究」石川 明 「留学生として学ぶ中医薬睡眠研究」本多 顕仁 「中医薬留学の経験～橋本甲状腺炎における 臨床経験方「寧癭方」の研究を通じて～」奥野 未来 「中国で学ぶ中医学の魅力～本科生としての授 業と臨床～」山北 聖奈	17:00	
17:00			17:30	
17:30				
18:00	懇親会			
18:30				
19:00				
19:30				
20:00				
20:30				

※ 上海嘉会国際医院 会場Bは現地参加のみ、オンラインでの参加はできません。
また、大学の意向により、上海中医薬大学でのリアルタイム配信はありません。
大会終了後、オンデマンド配信をいたしますので、そちらをご視聴ください。